

2025 年 6 月 7 日

佐倉警察署 交通課規制係 御中

佐倉市議会議員 高橋富人 三谷英継

国道 296 号線鹿島橋付近の T 字路の路面標示に関する要望

背景の説明

国道 296 号線について、京成臼井駅方面から JR 佐倉駅方面に右折する車両(以下「右折車両」とする)が、鹿島橋を超えた直後にある信号機付き T 字路において確認すべき「車線境界線(黄色)」と、直進車線及び右折車線の「進行方向指示標示」が消えかかっており、危険である。

特に当該 T 字路において、JR 佐倉方面から京成臼井駅方面に向かい左折する車両(以下「左折車両」とする)が、先の車線境界線が見えないために、本来右折車両が走るべきレーンに進入を試み、結果左折車両と右折車両による出会いがしらの事故につながりかねないヒヤリハット事案が頻発している。

このヒヤリハット事案は、左折車両から見て、京成臼井駅から京成佐倉駅方面へ向かう直進道路が渋滞しており、かつ右折車線に車がない場合に発生しやすい。その原因を考察するに、JR 佐倉駅方面から来た車両の運転者にとって、先の車線境界線が見えないために、誤って右折車両が走るべきレーンに進入してしまうことによるものと考えられる。

要望内容

- 当該 T 字路における、消えかかっている路面標示の引き直し

以上要望する。

- 対応者:高橋とみお(以降の連絡先)

090-6492-6359

Sakura.rekishi@gmail.com

〒285-0825 佐倉市江原台 1-10-4

※次ページに参考写真を掲載

以上

参考写真



【図1】鹿島橋たもと付近の路面(Google ストリートビュー2024 年 11 月撮影)。車線境界線(黄色)や、進行方向指示標示が消えかかっている。



【図2】左図のように、左折車両が誤って右折車線に進入するケースが多く発生している。左折車両からは、当該箇所は軽い上り坂になっているため、車線そのものが見づらいこととあわせ、そもそも当該箇所の路面標示が消えかかっているため、このような問題が発生するものと考えられる。

以上